2010年度・研究旅行奨励制度　【個人旅行】

名　前	城島　昂太	研究テーマ	ジーンズから見る20世紀のアメリカ大衆文化 ～Levi's 発祥の地を訪ねて～
目的地	国　名	地域・都市名	
	アメリカ合衆国	サンフランシスコ	

研究旅行の目的
ゴールドラッシュの時期に誕生したジーンズ。激動の20世紀アメリカの中で、さまざまな用途に適応し、その容姿を変化させ、今では世界中の人々から愛される服飾のひとつとなった。今回、私は、アメリカが生んだ文化のひとつであるジーンズに焦点を当て、その容姿（形態・デザイン）の変化と20世紀アメリカの歴史を対比させることで、アメリカ大衆文化を探ることができるのではないかと考えた。そこで、最初のジーンズであるリーバイストラウス社のLevi's を研究旅行のテーマに掲げた。アメリカ・太平洋文化コースで学んだ知識や過去の海外経験を活かして、現地の人々と積極的にコミュニケーションをとり、自身の成長を試す実践的な機会として研究旅行に励み、レポートは英文で作成する。
期待される成果
研究テーマについて、情報を得ようと、リーバイストラウスジャパンに問い合わせてみたが、リーバイストラウスとは全く別であり、詳細な情報はわからないという返答だった。そういったことからも研究テーマとしてLevi's を見ていくとき現地でしか得られない情報があると確信した。語学力を中心とした知識や過去の経験を実践的に活用できる機会であり、また異文化を肌で感じることができる。グローバリズムの時代に生きる中で、最も重要な能力の一つは、異文化に遭遇したときに、いかに順応できるかということである。旅先で、思わぬ場面に出会わすことがあっても、目的達成のため臨機応変に対応することでそういった力を養うこともできる。

研究旅行日程表

旅行期間：　2010年　8月5日　～　8月10日　　[　6日間　]

第１日目 ８月６日	福岡 サンフランシスコ	福岡空港発、サンフランシスコ国際空港着。 ホテル着。移動手段、周辺地理の確認。
第２日目 ８月７日	サンフランシスコ	リーバイストラウス本社兼歴史資料館、リーバイス工場跡
第３日目 ８月８日	サンフランシスコ	リーバイスプラザ公園、リーバイストラウス本店兼博物館
第４日目	サンフランシスコ	サンフランシスコ中央図書館で資料をまとめる(入り口広場で処分

８月９日		予定の書籍を１ドルで発売しており、リーバイスについて書かれているサンフランシスコの歴史書を見つけ購入)
第５日目 ８月１０日	サンフランシスコ	リーバイストラウス本社兼歴史資料館
第６日目 ８月１１日	サンフランシスコ	リーバイストラウス本社兼歴史資料館
第７日目 ８月１２日	サンフランシスコ	調査資料・文献の収集・整理
第８日目 ８月１３日	サンフランシスコ 福岡	サンフランシスコ国際空港発

【まとめ】

　様々な人種からなるアメリカ合衆国で生まれ、今なお愛され続けるジーンズの歴史を知ることで、そこからアメリカ合衆国の大衆文化を探れるのではないかと考え、その先駆者であるリーバイスを今回のテーマに掲げました。今回の研究旅行では、インターネットなどでは知り得ない、現地でしか得られない生きた情報を収集することができました。逆に、思っていたような情報が得られないこともありましたが、今回の目標の一つである、状況に応じてしっかりと対応するということができたと思います。私自身英語に興味があり、また語学を基本とする学部に所属していることもあって、レポートは、英文で挑戦させていただきました。貴重な経験をさせていただいたことに感謝しています。ありがとうございました。

【報告書】国際文化学科室で閲覧できます。